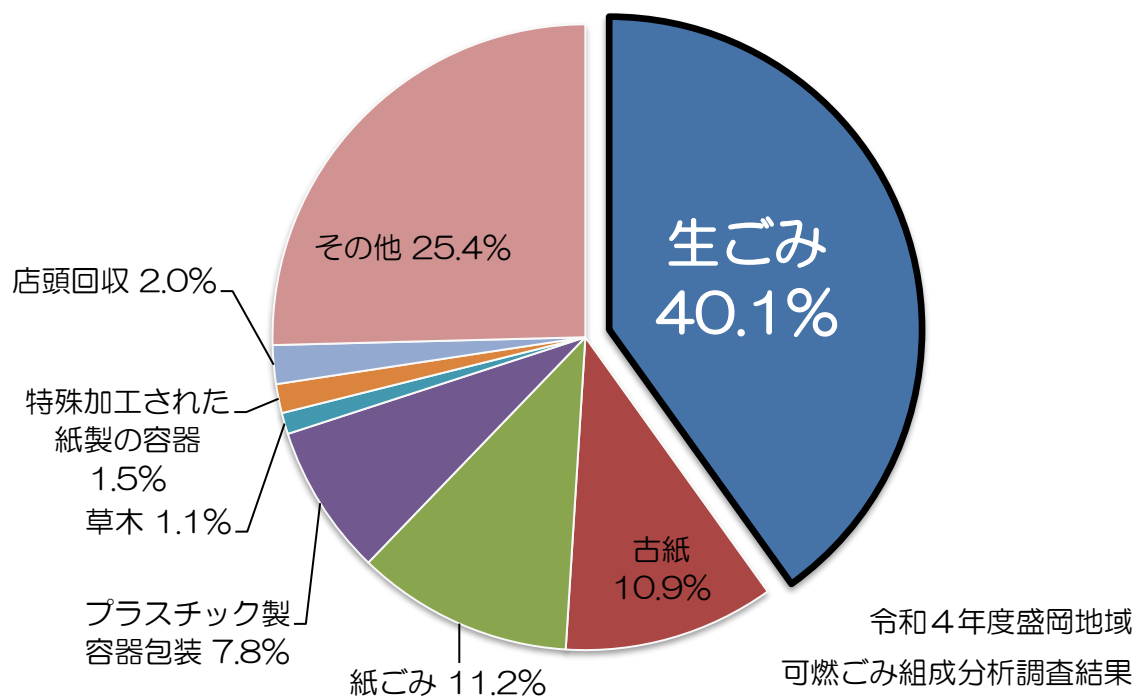


生ごみ減量方法の紹介

盛岡市は、令和8年度までに、平成27年度実績と比較して
家庭ごみ（資源を除く）の排出量を

11%削減することを目標にしています。

この目標は、**一人一日当たり55g**
ごみを減量することで達成できます。



可燃ごみの**約半分**が生ごみです。

生ごみの減量が、
ごみの減量に大きく関わってきます。

目次

- 家庭でできる生ごみの減量・資源化
ーあなたにあった方法を見つけよう!!ー 1ページ
- 生ごみを水切り!!
ー水切りモニター調査ー 2ページ
- 生ごみを水切り!!
ーお手軽水切りグッズー 3ページ
- 生ごみをたい肥にしよう!!
ーダンボールコンポストモニター調査ー 4ページ
- 生ごみをたい肥にしよう!!
ーダンボールコンポストー 5ページ
- ダンボールコンポスト Q&A 7ページ
- 生ごみをたい肥にしよう!!
ーダンボールコンポストを使いやすくする工夫ー 8ページ
- 生ごみをたい肥にしよう!!
ーそのほかの方法ー 9ページ
- そのほかの生ごみ減量方法 10ページ

この冊子は、北厨川ごみ減量・資源再利用モデル地区の方々をはじめ、市民のみなさまの御協力により製作しました。

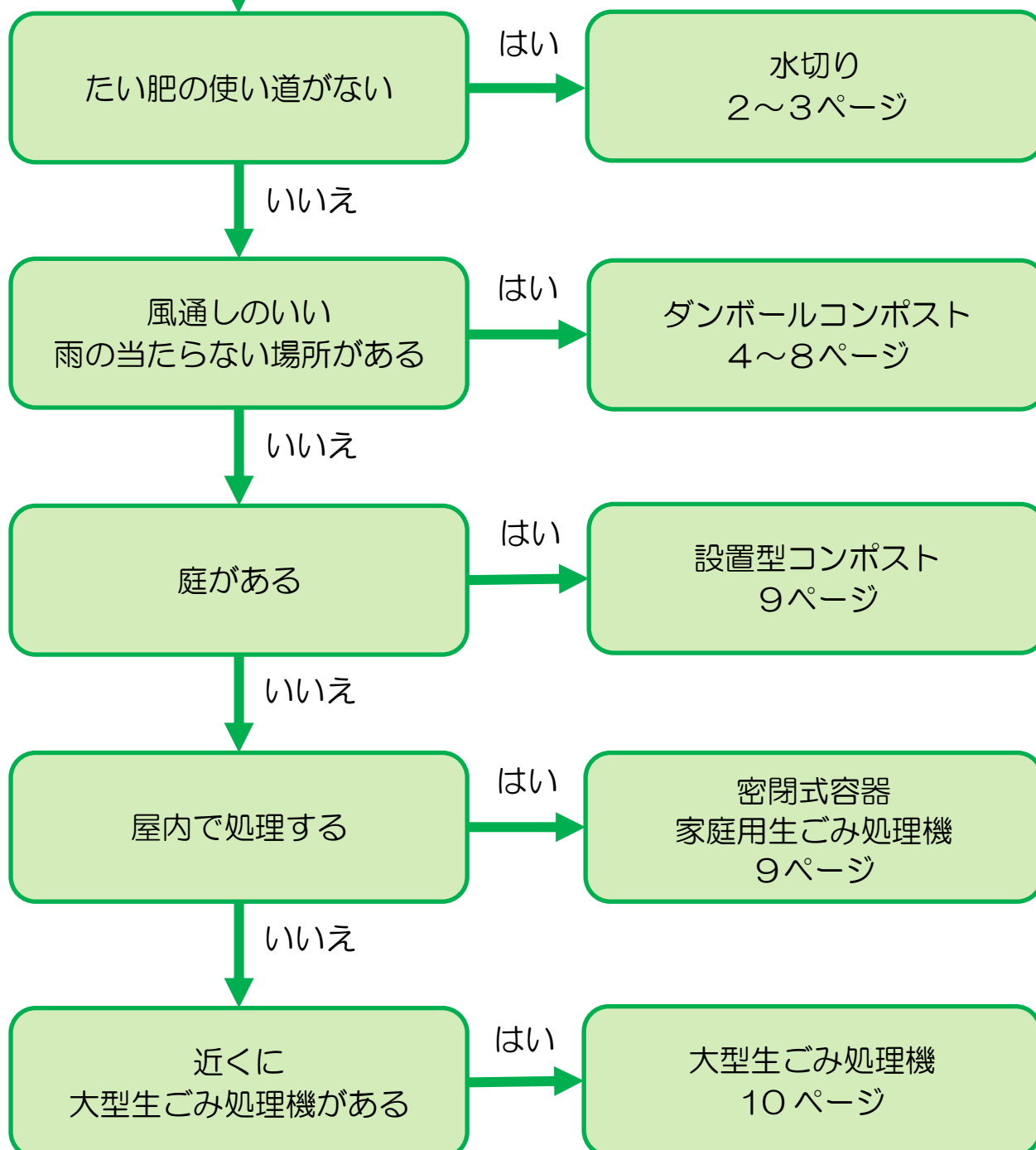
家庭でできる生ごみの減量・資源化

—あなたにあった方法を見つけよう!!—

まずはできる限り出さないようにしましょう。

- 食材を買いすぎない!!
- 食べ残しをしない!!
- もりおかエコレシピを活用!! ※10 ページ

それでも出る場合は…



生ごみを水切り!!

—水切りモニター—調査—

一番手軽に生ごみを減量できる方法は、水切りです。
水切りは、可燃ごみのおい軽減、ごみ焼却処分場での焼却効率向上にもつながります。

平成 25 年、市では 3 つの方法についてモニター調査を行いました。

まとめ

- モニター数/27 世帯
- 平均世帯人数/約 2.6 人
- 平均減量/約 12.2 g
- 平均減少率/8.2%

- 一人 1 日あたり **約 12.2 g の減量**
- 家庭ごみ減量目標 1 日 90 g の **約 14% 分** の減量効果
- 減量効果が大きかったのは **手絞り**

A 漬物石

- 方法/重しをのせて絞る
- 回答者数/10 世帯
- 一人 1 日あたり 2.5~30.0 g 減量
- 減少率/1.3~18.2%



B 野菜水切り機

- 方法/遠心力で水気を切る
- 回答者数/8 世帯
- 一人 1 日あたり 3.5~36.6 g 減量
- 減少率/2.2~12.3%



C 手で絞る

- 方法/ゴム手袋を使う
- 回答者数/9 世帯
- 一人 1 日あたり 5.2~49.4 g 減量
- 減少率/8.1~28.6%



生ごみを水切り!!

—お手軽水切りグッズ—

ご自身にあった方法やグッズで水切りをしてください。



◀ やわらかい素材でできた三角コーナーです。手で潰したり、シンクの壁に押し付けることで、簡単に水切りできます。



◀ 水分を取った生ごみを風通しの良い状態で保管し、悪臭を出す微生物を発生させないで乾燥させる容器です。

水切りのポイント

三角コーナーを使わない。

- 水分の少ない野菜の皮などは、水がかかる場所に置かず、直接ごみ箱に捨てましょう。

たまねぎやにんにくなどは、水洗いをする前に皮をむく。

- 皮に余計な水分が吸収されなくなります。

生ごみをたい肥にしよう!!

－ダンボールコンポストモニター調査－

ダンボールコンポストは、ダンボール箱でたい肥にする方法で、家庭で安価に実施できます。

平成 25 年、市では 2 つの製品についてモニター調査を行いました。

まとめ

3ヶ月間だけの実施でも、

1年平均では一人1日当たり**約 33.3 g の減量**となり、

家庭ごみ減量目標 1日 90 g の**約 37%分**の減量効果があります。

A ダンポスト

ピートモスともみ殻くん炭を使ったダンボールコンポスト。3～4ヶ月でたい肥ができます。

- ・回答者数/42 世帯
- ・一人1日あたり 36～507 g 減量

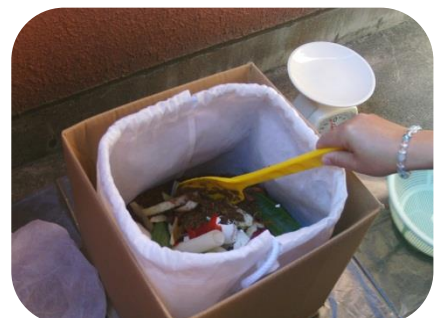


B 生ごみゼロトラリアルキット

生ごみを分解する微生物がおがくすにいるダンボールコンポスト。生ごみを最大 20 ヶ月投入できます。

不織布製の巾着袋がついており、かき混ぜや水分調整が簡単です。

- ・回答者数/26 世帯
- ・一人1日あたり 19～357 g 減量



生ごみをたい肥にしよう!!

ーダンボールコンポストー

① 準備するもの

ダンボール、ピートモス、もみ殻くん炭、スコップ、温度計、カバー（綿・不織布など）、ダンボールの底を浮かせるもの（木片や箱など）を準備します。
ピートモス・もみ殻くん炭は、ホームセンター等で販売しています。

② 設置

風通しがよく、雨のかからない場所を選びましょう。加えて日当たりがよければ最適です。木片や箱などを置き、ダンボールと地面の間にスペースを空けましょう。



③ 下準備

基材（ピートモスともみ殻くん炭3：2の割合、普通のみかん箱であれば、ピートモス15リットル、もみ殻くん炭10リットル）と米ぬか約250g（シヤベル2杯くらい）、水約1、500mlを箱に入れ、よく混ぜ合わせます。

④ 生ごみ投入

家庭から出る生ごみは、ほとんど全て投入することができますが、繊維質のものや硬いものは細かくしてから投入します。



1日の目安
500g
～1kg

⑤ 混ぜる

基材を空気に触れさせるために、よく混ぜましよう。④・⑤を繰り返して毎日投入できます。

ダンボールを傷つけないように混ぜましょう。

1日に朝・夕の2回かき混ぜるのが理想です。

基材の温度が 40度から60度になることもあります。



⑥ ふたをかぶせる

ふたをすると、虫除け、保温、防虫の効果があります。



⑦ 熟成

2～3ヶ月で投入をやめ、時々水分を加えながら混ぜることで、残った生ごみを分解させます。

⑧ たい肥として使用

2週間～1ヶ月熟成させた後で使用します。基材の色が黒く、さらさらになれば、熟成は完了です。

ダンボールコンポストのポイント

分解をうまく進めるためには、

- 空気（よくかき混ぜる）
- カロリー（糖質や油分が豊富なものを投入する）
- 水分（適切な水分量を維持する）
- 日光（日光によく当てる）

の4要素が必要です。

ダンボールコンポスト Q&A

Q どこに設置すればいいですか。

A 玄関、ベランダ、軒下、カーポートがおすすすめです。

Q 水分はどのくらいあればいいですか。

A 基材を手で握ったとき、少し固まる程度がちょうどいいです。

Q 悪臭や虫が発生しました。

A 原因は、

- ・生ごみの量が多い
- ・水分が多い
- ・生魚・生肉等のたんぱく質の投入量が多い

ことが考えられます。生ごみの投入量を抑え、糖質や油分が豊富なものを投入し、日光に当てましょう。投入するのは、米ぬかや使用済みの食用油がおすすすめです。

虫をいち早く追い払いたい場合、基材をビニール袋に全部移して、袋の空気を抜いて天日干ししてください。

Q 温度が低く、分解が遅いです。

A 水分不足・カロリー不足・日光に当てる時間の不足です。水分不足の場合は、水や米のとぎ汁などで水分補給しましょう。カロリー不足の場合は、米ぬかや使用済みの食用油の投入がおすすすめです。

Q 米ぬかはどこで手に入りますか。

A コイン精米所で無料配布しているところがあるほか、スーパー等で販売しています。

Q 動物の骨を入れてもいいですか。

A 大きなものは細かくしてから投入してください。

Q 塩分が多い食べ物を入れてもいいですか。

A 私たちが食べている程度の濃度なら気にしないでください。

Q 寒くなってもできますか。

A 気温が10度以下に下がると微生物の活動が止まるので、寒い時期は中断し、暖かい時期に再開したほうが成功しやすいです。なお、ビニールハウスや暖かい室内で実行したり、お湯を入れたペットボトルを中に入れたりして行う方もいます。

生ごみをたい肥にしよう!!

—ダンボールコンポストを使いやすくする工夫—



◀▲基材を直接網目の細かい洗濯ネットに入れました。
かき混ぜやすくなり、水分の調整も手軽に行えます。



◀ 100円ショップ等で売っている不織布の座布団収納用のカバーをそのままカバーにしました。
加工は一切必要なく、ダンボール全体を覆うことができるため、虫が寄り付きにくくなります。

生ごみをたい肥にしよう!!

—そのほかの方法—

○ 密閉式容器

専用容器に投入し、発酵促進剤をふりかけ、菌で発酵させる方法です。

- 手軽な方法です。
- 液肥が発生します。
- においが気になることがあります。

価格例：容器 3,500 円程度
発酵促進剤 500 円程度



○ 設置型コンポスト

庭の土を掘り、専用容器を設置し、投入する方法です。

- 容器が丈夫で長持ちします。
- 空気を好む菌で分解する方法と、空気を嫌う菌で発酵させる方法があります。

価格例：容器 3,000 円程度
発行促進脱臭剤 600 円程度
コンポスト用菌床 400 円程度



○ 家庭用生ごみ処理機

電源を入れるだけで、乾燥・減量できます。

- 非常に簡単な方法です。
- 処理したものは、熟成させてから、たい肥として利用します。
- 本体が高価です。

価格例：本体 65,000 円程度

※屋外に設置し、微生物が生ごみを分解するタイプもあります。



そのほかの生ごみ減量方法

市では、様々な方法で生ごみの減量・資源化を推進しています。

都南地域の生ごみ分別収集

都南地域では、生ごみの分別収集をすることで、生ごみのたい肥化を行っています。



地域循環型生ごみ処理推進事業

青山地区と北厨川地区に大型生ごみ処理機を設置し、地域のみなさんに生ごみのたい肥化に取り組んでいただいています。



もりおかエコレシピ

食材やエネルギーを無駄にしないエコなレシピを、冊子や盛岡市公式ホームページで紹介しています。

